

令和5年度 事業所向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

公表日: 令和6年3月25日

株式会社ぱれっと

配布:職員 8名

放課後等デイサービス ぱれっと府中

有効回答:職員 8名

事業所番号: 1353800483

	チェック項目	はい		どちらともいえない		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
環境・体制整備	1 利用定員が(子どもの過ごす)指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	身体を動かしたい子と、静かにおもちゃで遊びたい子が一緒にいると狭いように感じますが、場所を分けるなどして安全に過ごせるよう配慮している。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	38%	5	63%	0	0%	0	0%	タイミング的に、個別での対応が必要な事態が重なった際には、その対応で職員が不足しているように感じることはありますが、職員で協力しながら日々の支援をしている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	38%	3	38%	2	25%	0	0%	子どもが利用する場所に関して、床一面フラットな状態ではありますが、車椅子への配慮はなされておらず、今後利用する児童によってバリアフリー化を進めていきたい。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	25%	3	38%	3	38%	0	0%	PDCAサイクルに参画している職員に限られてしまうことが多く、日々の業務改善に向けて広く職員が参画できるよう配慮していきたい。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	50%	4	50%	0	0%	0	0%	保護者等向け評価表を活用し業務改善に努めているが、職員間での周知が不十分になっている様子が見られるため、広く周知していきたい。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	50%	3	38%	0	0%	1	13%	事業所のホームページで公開しているが、上記の項目同様、職員間での周知が不十分になっている様子が見られるため、同様に周知していきたい。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0%	3	38%	5	63%	0	0%	外部評価を実施しておらず、今後、検討していきたい。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	研修を実施しているものの、実施が不定期になっている時期もあり、定期的に実施できるよう機会を確保していきたい。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	半年に1回のモニタリングの実施以外にも、その都度、保護者から相談を伺い、日頃からニーズを把握して個別支援計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	25%	6	75%	0	0%	0	0%	標準化されたアセスメントツールから、その子に応じて必要な部分を抜き出した形でアセスメントを実施していることが多い。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	活動プログラムについて、常勤チームで骨組みを作成した後、非常勤職員と詳細をつめたり、話し合っにより子どもに即した形に修正したりしている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	集団遊び、運動遊び、なりきり遊び、工作など、大枠は決めているが、その時の子どもの状況や課題、保護者や子どもたちのニーズに応じて、臨機応変にプログラムを変更しながら実施している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	滞在できる時間に応じて、その子の持つ課題を設定し、支援を心がけている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	子どもの状況に応じて、個別と集団の活動を組み合わせ、個別支援計画を作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	38%	5	63%	0	0%	0	0%	勤務時間や送迎の開始時間によっては、支援開始前の打ち合わせがなかなかできない職員もあり、その都度、支援の途中などに役割分担や支援内容の確認をしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	38%	4	50%	1	13%	0	0%	支援終了後に、職員間で打ち合わせを実施することも多いが、常勤・非常勤の勤務時間によって、なかなか打ち合わせができないこともある。気づいた点や注意点などは、後日、その場にいなかった職員にも情報共有するよう心掛けている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	日々の支援について、必ず記録を取ることを徹底している。ただ、支援の検証・改善にまでつなげていないケースもあり、さらに有効活用していきたい。
	18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	半年に1回、モニタリングを実施し、個別支援計画を見直している。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	ガイドラインに沿って支援を実施している。4月からは、5領域に沿って支援を展開するよう準備している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	基本的に会議には、スタッフから日頃の様子を聞き取りした児童発達支援管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	学校との情報共有、連絡調整を適宜おこなっている。今後も強化していきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	25%	4	50%	2	25%	0	0%	該当する児童がいないため、必要に応じて主治医等と連絡体制を整えていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	13%	3	38%	4	50%	0	0%	現在、就学前に利用していた施設や児童発達支援事業所との連携を取る機会がないが、保護者のニーズや必要に応じて各施設・事業所と情報共有を図っていききたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0%	3	38%	5	63%	0	0%	通っている子どもが小学生ということもあり対象者がいないため、今後、必要に応じて連携していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	13%	6	75%	1	13%	0	0%	専門機関と連携することはあるが、助言や研修を受けるまでには至っていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0%	5	63%	3	38%	0	0%	今のところ、学童や児童館との直接的な交流は持っていないが、公園などで遊んでいる際に、学校の友達つながりで障害のない子どもと一緒に遊ぶこともある。保護者からのニーズなど把握しながら、必要に応じて交流の機会を作っていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0%	5	63%	3	38%	0	0%	地域自立支援協議会への参加に関しては、そのメンバーに選出されるところから始めなければならない、参加しようにも参加できない状態が続いている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	送迎時などに簡単に日々の様子や状況を伝えることが多い。また、寄せられた相談や課題について、その都度、対応し共通理解を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	38%	5	63%	0	0%	0	0%	モニタリングや相談を受けた際に、家庭での支援に関して助言をすることは多いが、定期的なペアレント・トレーニングの実施までは至っていない。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	契約時に、丁寧な説明を実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	その都度、相談に応じ、助言・支援を実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0%	4	50%	4	50%	0	0%	現状、保護者からのニーズがあまりないこともあり、保護者会等の開催には至っていない。ニーズの高まりに応じて、開催を検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	苦情があった際には、迅速に丁寧に対応するよう心掛けている。
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	88%	0	0%	1	13%	0	0%	1か月の活動予定表を作成し、連絡帳に入れて配布することで情報発信している。また、不定期ではあるが、ブログにて活動内容を紹介している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	個人情報に十分注意しているが、職員によって意識の差がある様子が見えるので、改めて個人情報の扱いについて注意していきたい。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	日々の連絡帳やお手紙だけでなく、メールやHUG（ネット上の支援ツール）や電話、時には、直接お話しすることで意思の疎通や情報伝達している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	50%	3	38%	1	13%	0	0%	地域住民を招待するような大々的な行事は行っていないが、読み聞かせの地域ボランティアを月1回受け入れている。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	マニュアルを策定しているが、職員でも「分からない」という回答があるため、周知を徹底していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	月に1回、さまざまな状況を想定した避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	虐待防止委員会を年1回開催し、虐待防止の研修も実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	身体拘束について、当事業所で起こりうる項目を設定し、事前に説明・了解を得た上で個別支援計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	88%	0	0%	0	0%	1	13%	医師の指示書の複製を保護者より頂戴し、食物アレルギーへの対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	ヒヤリハットを活かし、安全な事業所運営を心掛けている。